

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-1

「記入方法」

(検査員)

考査項目	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の2項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
I. 出来形 (土木工事用)	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				
	① 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき、所定の出来形を確保する管理体系である。 ④ 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。				
	※ばらつきの判断は別紙-4参照				
機械設備 工事	a 優れている	b やや優れている	c 他の評価に該当しない	d やや劣っている	e 劣っている
※上記欄によらず、当該欄で評価	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などが適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲以内であり、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の老朽状況及び回復状況が図表等に記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。

●判断基準

- 評価値が90%以上 ・・・・ a
- 評価値が80%以上～90%未満 ・・・・ b
- 評価値が80%未満 ・・・・ c

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
- ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。
- ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数
- ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

	a	b	c	d	e
	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
電気設備 工事 通信設備 工事 受変電設備 工事 ※上記欄によらず、 当該欄で 評価	<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状、寸法の実測値が許容範囲以内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が、設計図書又は承認図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承認図書通り敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由 :) 			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。 	
	<p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 評価値が90%以上 ・・・・ a 評価値が80%以上～90%未満 ・・・・ b 評価値が80%未満 ・・・・ c 			<ol style="list-style-type: none"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-2

[記入方法]

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事 機械設備工事 電気設備工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
I. 出来形 (建築工事用)		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。 <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____ ） <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が70%以上90%未満..... b</p> <p>評価値が70%未満..... c</p>			<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき改造請求が行われた。</p>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>				

※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

※2. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-3

(検査員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	コンクリート 構造物 工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験又は配合報告書等により、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む） <input type="checkbox"/> コンクリートの養生を適正に管理し、型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の資格確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スーパーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ）				
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 …… b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。	

土工事	a	b	c	d	e
(切土、盛土、築堤等工事)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
	<p>「評価対象項目」</p> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> CBR試験等の品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) <p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ・・・・ a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ・・・・ b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ・・・・ c</p>				<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>

工事成績採点の考查項目の考查項目別運用表

(検査員)

別紙-3-4

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しがないよう行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 詰石の形状は、網目以上の径を有し、薄っぺらなもの及び細長いものがなく、適切である。 <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遮水シートや吸出防止シートの重ね合わせ並びに端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合及び養生が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 指定材料の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工にあたって、床掘箇所等の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)				
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 …… b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	

	a	b	c	d	e
鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に進ずる)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
及び 雪崩防止柵上部工事 鋼製構造物工事	<p>「評価対象項目」</p> <p>【工場製作関係】</p> <input type="checkbox"/> 鋼材の種類や品質について、証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の資格確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗装面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 素地調整を行う場合、第一種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) <p>【架設計画】</p> <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチップング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) <p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ・・・・ a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ・・・・ b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ・・・・ c</p>				
			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値()% = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-5

(検査員)

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	砂防構造 物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質	地すべり防 止工事(集 水井戸工 事を含む)	「評価対象項目」 【共通】 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験又は配合報告書等により、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満足していることが確認できる。 (寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> コンクリートの養生を適正に管理し、型枠及び支保工の取り外しを行っている。 <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋及び鋼材の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 【砂防構造物工事に適用】 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 混合材、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 【地すべり対策工事(集水井戸工事を含む)】 <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに対して、的確に施工されている。 <input type="checkbox"/> ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 集・排水ボーリング工の方向及び角度が、適正となるように施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 集水井天蓋がライナープレートと隙間無く設置されていることが確認できる。				

- 階段工が適切に設置されていることが確認できる。
- 鋼材に、錆、腐れ、変形等がないことが確認できる。
- その他 (_____)

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。
 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a
 ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 b
 ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c

① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

工事成績採点の検査項目の検査項目別運用表

別紙-3-6

(検査員)

検査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	舗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質		「評価対象項目」 【路床・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 最大骨材粒径が定められた粒径以下であり、骨材粒度範囲が定められた粒度範囲内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められたCBR値を確保できる材料を使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締め固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締め固めが、タンバ等の小型締め固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)				
		【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> アスファルトの混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前照査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到達時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上ずらしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)				
		【コンクリート舗装工関係】 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験又は配合報告書等により、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを数均していることが確認できる。				

- チェアー及びタイバーを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。
- その他 (_____)

- ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。
- ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a
- ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 b
- ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
- ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。
- ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数
- ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-7

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	港湾築造工事 (浚渫、海岸築造、農 林海中工 事を含む)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質		「評価対象項目」 【共通】 <input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既設構造物に影響のないよう十分検討して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 【浚渫・床掘関係】 <input type="checkbox"/> 土砂処分における運搬途中で漏出がないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 浚渫工又は床掘工について仕様書に定められた施工上の注意事項が守られていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 【地盤改良関係】 <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> サンドドレーン・砕石ドレーン、サンドコンパクションバイブル及びロッドコンパクションが連続した一様な形状・品質に施工されていることが打込記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> ペーパードレーンが計画深度まで破損なく正常に形成されていることが打込記録等により確認できるとともに、打設を完了したペーパードレーンの頭部が保護され、排水効果が維持されている。 <input type="checkbox"/> 深層混合処理の打込記録等から、仕様書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 前記以外の改良工法について、記録から仕様書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛上り土の状況確認及び管理を適切に行っていることが記録で確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 【マット、捨石及び均し関係】 <input type="checkbox"/> 捨石、被覆石など材料の規格・品質が試験成績表等(現物照合を含む)で確認できる。 <input type="checkbox"/> マットが破損なく所定の幅で重ね合わせられていることが写真記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 捨石、被覆及び根固め石がゆるみのないよう堅固に施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込めが既設構造物及び防砂目地板の破損がなく施工され、記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 【本体:杭及び矢板、控工関係】 <input type="checkbox"/> 鋼材の規格・数量がミルシート等(現物照合を含む)で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材の保管にあたり、変形及び塗覆装面に損傷を与えないよう、適切に処置されていることが確認できる。				

- 杭及び矢板の打止めの施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。
- 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。
- 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。
- 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。
- 腹起し材を全長にわたり規定の水平高さに取り付け、ボルトで十分締め付け矢板壁に密着させていることが確認できる。
- タイロッドは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されていることが確認できる。
- タイワイヤーは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されていることが確認できる。
- 溶接及び切断の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できることが確認できる。
- その他 (_____)

【本体：ケーソン据付、ブロック据付関係】

- ケーソン仮置に先立ち仮置場を調査し、仮置作業が所定の位置に異常なく行われていることが確認できる。
- ケーソン据付に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われていることが確認できる。
- ケーソン据付等及び中詰においてケーソン及び既設構造物等の破損がなく施工されていることが確認できる。
- コンクリートブロック据付に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われていることが確認できる。
- ブロック据付等においてブロック及び既設構造物等の破損がなく施工されていることが確認できる。
- その他 (_____)

【コンクリート関係】

- 設計図書に基づくコンクリートの配合試験又は配合報告書等により、適切なコンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩基物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。
- コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。
- 運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)。
- コンクリートの養生を適正に管理し、型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。
- コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。
- 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。
- コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。
- 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- 圧接作業にあたり、作業員の資格確認を行っていることが確認できる。
- コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- 有害なクラックがない。
- その他 (_____)

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。

※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ……………a

※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ……b

※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ……………c

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
- ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。
- ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数
- ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、c評価とする。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-8

(検査員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。	
II. 品質	法面工事 及び 急傾斜地崩壊対策工事	「評価対象項目」 【共通】 <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締めを十分行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 指定された材料、資材の配合が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)					
		【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】 <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネット等の境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)					
		【コンクリート又はモルタル吹付工関係】 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)					
		【現場打法枠工関係(プレキャスト法枠工含む)】 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 枠内に空隙がないことが確認できる。					

- 層間にはく離がないことが確認できる。
- 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。
- その他 (_____)

【グラウンドアンカー・ロックアンカー関係】

- アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- 地山との取り合わせが適切に行われていることが確認できる。
- ワイヤー等の張りが適切であることが確認できる。
- 材料の錆、損傷等変質がないことが確認できる。

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。
 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a
 ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 …… b
 ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c

① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-9

(検査員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	基礎工事及び地盤改良工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質		「評価対象項目」 【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等)】 <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既成杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基準高、根入れ長、偏心量等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立にあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力等が施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度試験、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)				
		【地盤改良関係】 <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> サンドドレーン・砕石ドレーン、サンドコンパクションパイル及びロッドコンパクションが連続した一様な形状・品質に施工されていることが打込記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> ペーパードレーンが計画深度まで破損なく正常に形成されていることが打込記録等により確認できるとともに、打設を完了したペーパードレーンの頭部が保護され、排水効果が維持されている。 <input type="checkbox"/> 深層混合処理の打込記録等から、仕様書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 前記以外の改良工法について、記録から仕様書に定められている事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛上り土の状況確認及び管理を適切に行っていることが記録で確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)				

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。
 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ・・・・ a
 ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ・・・・ b
 ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ・・・・ c

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

	a	b	c	d	e
コンクリート 上部橋工事 (PC及び RCを対象)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつき判断は別紙-4参照	<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。	
	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験又は配合報告書等により、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 (寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> コンクリートの養生を適正に管理し、型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の資格確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プレベーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)				<p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ・・・・ a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ・・・・ b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ・・・・ c</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>

工事成績採点の検査項目の検査項目別運用表

別紙-3-10

(検査員)

検査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	塗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗装面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 c			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>	
	トンネル工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験又は配合報告書等により、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時までにさび、どろ、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの配合及びロックボルトの種別、規格が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた岩区分(支保工パターン含む)の境界を確認して施工を行っていることが確認できる。				

- 坑内観察調査などについて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- 計測管理を日々行っており、その結果に基づいた施工を行っていることが確認できる。
- 金網の継ぎ目を15cm以上重ね合わせて施工していることが確認できる。
- 吹付コンクリートの施工にあたって、浮石等を除いた後に、吹付コンクリートの一層の厚さが15cm以下で地山と密着するよう施工していることが確認できる。
- 吹付コンクリートを打継ぎする場合は、吹付完了面を清掃した上、湿潤状態で施工していることが確認できる。
- ロックボルトの定着長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
- 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マット等で防護対策を行っていることが確認できる。
- 逆巻の場合において、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継ぎが同一線上で施工していないことが確認できる。
- その他 (_____)

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。

※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a

※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 …… b

※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
- ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。
- ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数
- ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

別紙-3-11

(検査員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	植栽工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 土壌硬度試験及び土壌試験(PH)を実施し施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がないよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある病害虫がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根にふれないよう均一に施肥されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ・・・・ a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ・・・・ b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ・・・・ c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		
II. 品質	造園工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書との適切性確認ができ、証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品の品質及び形状が設計図書との適切性確認ができ、証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遊戯施設等の機能と安全性が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植物、公園資材等による修景効果向上についての配慮が事前に十分検討され良好に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)				

	<p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 …… b</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>
<p>防護柵・ 標識・ 区画線等</p>	<p>a</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつき判断は別紙-4参照</p>	<p>b</p> <p><input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。</p>	<p>c</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>d</p> <p><input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。</p>
<p>設置工事</p>	<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 防護柵等の施工にあたって、防護柵の設置基準、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートについて設計図書の規定を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について設計図書に定められた地盤の地耐力を確認して、施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用料が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって、設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (_____)</p> <p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 …… b</p> <p>※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c</p>			<p>e</p> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-12

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	下水道工事(管路)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4を参考にする。		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。	
II. 品質		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠(管布設・矩形渠布設、推進、シールド)工において出来形管理基準を満足しており、目立った屈曲や沈下がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠に影響を与えるクラックや変形がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠において漏水箇所がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠継手部及びマンホール継手部の仕上げが良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 推進管の裏込め材料が十分充填されていることが資料により確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホールの各種ブロックは内面を一致させ、影響を与えるクラックがなく、水密性が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホールの足掛金物の位置、方向が適正であり、鉄蓋設置においては、ガタツキがなく、仕上がり天端高も適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> インパートは形状、勾配等が適正で、表面の仕上げが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠施設内に土砂、モルタル、材料の断片等がなく、清掃されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削時の土留め方法や、推進時の掘進方法による周辺地盤への影響が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎及び埋戻しにおいて、締め固めが適切な方法で施工されており、工事終了後の沈下が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧において、その施工が仕様書の規定に従って実施されており、既設舗装との段差がなく仕上がり状態が良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)					
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ・・・・ a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 ・・・・ b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ・・・・ c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		
		<input type="checkbox"/> クラックがある場合、有害又は進行性のクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者、監督員等の意見に基づく適切な処置を行っている。 上記に該当あれば ・・・・ c					

下水道 工事 (管更生)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4を参考にする。	<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 事前調査において既設管内の布設状況、障害物及び漏水等の状況を把握し施工を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 事前処理により、施工時には支障のないよう適切な措置を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠施設の仕上がり内面には、ふくれ、しわ、破損等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホール連結部の仕上がりが良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 取付管口の仕上がりが良いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施設内に漏水がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライニング工法において仕上がり厚及び引張強度が基準を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 硬化性樹脂材を使用する場合、硬化時の時間及び温度管理が適切に行われていることが確認できる。 また、製管材を使用する場合、裏込材の注入量の記録管理が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)			
※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 …… b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-13

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	空港用地造成工事(排水工事、地盤改良工事を含む)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4を参考にする。		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質		「評価対象項目」 【土工関係】 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付けが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 【コンクリート関係】 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験又は配合報告書等により、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> コンクリートの養生を適正に管理し、型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 【排水工関係】 <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリートカルバートは、機能を阻害する欠損やひび割れ等の損傷がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> PCボックスカルバートは、機能を阻害する欠損やひび割れ等の損傷がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管渠(コンクリート管等)は、機能を阻害する欠損やひび割れ等の損傷がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 開渠、マンホール及び蓋は、機能を阻害する欠損やひび割れ等の損傷がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基準高、方向等前後の水路となじみよく取り付けられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 【地盤改良関係】 <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> サンドドレーン・砕石ドレーン、サンドコンパクションパイル及びロッドコンパクションが連続した一様な形状・品質に				

施工されていることが打込記録等により確認できる。

- ペーパードレーンが計画深度まで破損なく正常に形成されていることが打込記録等により確認できるとともに、打設を完了したペーパードレーンの頭部が保護され、排水効果が維持されていることが確認できる。
- 深層混合処理の打込記録等から、仕様書に定められている事項が確認できる。
- 前記以外の改良工法について、記録から仕様書に定められている事項が確認できる。
- 盛り土の状況確認及び管理を適切に行っていることが記録で確認できる。
- その他 (_____)

【杭及び矢板関係】

- 鋼材の種別及び品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。
- 鋼材の保管にあたり、変形及び塗覆表面に損傷を与えないよう、適切に処置されていることが確認できる。
- 杭及び矢板に損傷及び補修痕がなく施工されていることが確認できる。
- 杭及び矢板の打止めの施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。
- 腹起し材を全長にわたり規定の水平高さに取り付け、ボルトで十分締め付け矢板壁に密着させていることが確認できる。
- タイロッドは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されていることが確認できる。
- タイワイヤーは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されていることが確認できる。
- 溶接及び切断の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。
- その他 (_____)

※ 試験結果の打点数等が少なくばらつき判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。

※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a

※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満……………b

※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
- ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。
- ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数
- ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-14

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	空港舗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4を参考にする。		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質		「評価対象項目」 【路床・路盤工関係】 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められたCBR値を確保できる材料を使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤上のブルフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> アスファルトの混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前照査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、フィニッシャー投入前、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗設後、直ちに供用する必要のある現場で、交通開放を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上ずらしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 【コンクリート舗装工関係(PC舗装含む)】 <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験又は配合報告書等により、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> チェアー及びタイヤを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の資格確認を行っている。 <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緊張及びグラウト管理が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 【標識・区画線関係】 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				

- 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。
- その他 (_____)

- ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。
- ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a
- ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満……………b
- ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c

① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。
 ③ 評価値(%) = ()該当評価数 / ()評価対象項目数
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-15

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	ほ場整備 工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4を参考にする。		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 地区内の地表水、地下水が良好な排水状態で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 表土扱いにあたり、雑物等が混入しないよう実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石礫除去が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 表土扱いについて、所定の厚さが確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 畦畔及び道路盛土等の締固めを適切に施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基盤整地にあたり、均平度を保つよう実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 汚染土の流出、拡散しないよう十分に配慮されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土壌改良は設計図書に基づき適正に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 客土材の土壌分析が確実に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 客土材の運搬が設計図書等に基づき適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 濁水防止等環境保全に留意し施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>		
考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	暗渠排水 工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4を参考にする。		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の被覆材の厚さを確保し、かつ管体を十分被覆していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水が所定の深さ及び勾配で布設されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石礫及び雑物等の除去が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水用管製品に傷、割れ、ねじれ等の無いことを確認している。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の管体及び付属品の接合が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の渠線配置が所定の間隔で実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の埋戻が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水が所定の管径により施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻土の転圧や周辺の整地を適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の溝畔又は道路復旧が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>		

管水路 工 事 (農林工事 用)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4を参考にする。	<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 製品に有害なひび等の無いことを確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 中心線の通りがよいことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し、締固めが適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管の両端が均等に埋め戻されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 地盤面、基盤面に不陸が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 接合後の点検が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>	
※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-16

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	コンクリート 二次製品 水路工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4を参考にする。		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 製品に有害なひび等の無いことを確認している。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水路等の通りがよいことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し、締固めが適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 地盤面、基礎面に不陸が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水路の接続と目地の施工が確実に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 ()		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		
II. 品質		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				
		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-4を参考にする。	<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。	
木製構造 物 工 事		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 構造物の中詰等が適切で、裏込材等の吸い出しのおそれがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の規格にばらつきがないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料に有害な腐れ、割れ等の欠陥がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の締め付け固定が確実に実施され、適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工基面が図面どおり実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 県産材であることを確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 ()				
		※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満……………b ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-17

(検査員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	機械設備 工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
	(土木工事中)	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承認図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について品質管理書類を整理し、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について品質管理書類を整理し、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承認図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について試験書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書(取扱説明書)に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____)				
		※ 該当項目が80%以上……………a ※ 該当項目が60%以上～80%未満……………b ※ 該当項目が60%未満……………c			① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	

電気設備 工事	a	b	c	d	e
	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
(土木工事用)	<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承認図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 				
	<p>※ 該当項目が80%以上……………a ※ 該当項目が60%以上～80%未満………b ※ 該当項目が60%未満……………c</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

	a	b	c	d	e
通信設備 工事・受変電 設備工事 (土木工用)	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている品質管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料及び構成部品の品質及び形状について、設計図書等と適合が確認できる。証明書等を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備、機器の品質、機能及び性能が、成績等で確認でき、設計図書の仕様が満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能が、所定の能力を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能並びに性能及び操作方法が容易に判別できる資料を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料を整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体及び各機器において、設計図書に規定した品質及び性能を工場試験記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 					
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>※ 該当項目が80%以上……………a</p> <p>※ 該当項目が60%以上～80%未満……………b</p> <p>※ 該当項目が60%未満……………c</p> </div> <div style="width: 50%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div> </div>					

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-18

[記入方法]

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき改造請求が行われた。	
II. 品質 (建築工専用)		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 躯体工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他の工事(躯体・内外仕上げを除く)における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (理由:)					
		評価値が90%以上…………… a 評価値が70%以上90%未満…… b 評価値が70%未満…………… c	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。				

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-19

[記入方法]

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質 (建築工事用)	電気設備工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき改造請求が行われた。			
	機械設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が、適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき改造請求が行われた。	
		●判断基準 該当項目が90%以上..... a 該当項目が70%以上90%未満.... b 該当項目が70%未満..... c						

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

工事成績採点の考查項目の考查項目別運用表

別紙-3-20

(検査員)

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	維持修繕等 A:橋梁補修等 B:水路構造物等	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが少ない。 [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別図紙-4参照		<input type="checkbox"/> 品質が、試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質		<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり且つ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> コンクリートの養生を適正に管理し、型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> 鋼材の種別及び品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の資格確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗装面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 素地調整を行う場合、第一種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 (_____) 				

- ※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。
- ※ ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a
- ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%以上～80%未満 …… b
- ※ ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c

- ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
- ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、計算した比率(%)計算の値で評価する。
- ③ 評価値(%) = () 該当評価数 / () 評価対象項目数
- ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

考查項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形、品質及び出来ばえ III. 出来ばえ	コンクリート構造物工事 砂防構造物工事 海岸工事 トンネル工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上 . . . a 該当4項目 . . . b 該当3項目 . . . c 該当2項目以下 . . . d 	
	土工事 (盛土、築堤・造成工事等)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d 	
	切土工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 切土法面の施工にあたって、法面の浮き石が除去されている等、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部について、緩衝部を設けるなど適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 滞水等による施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上 . . . a 該当4項目 . . . b 該当3項目 . . . c 該当2項目以下 . . . d 	
	護岸・根固・水制工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りがよい。 <input type="checkbox"/> ブロック相互のかみ合わせがよく、局所的な空隙がない。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げがよい。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等がよい。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d 	
	ブロック製作工事 (ケーソン陸上製作工事を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d 	

<p>鋼橋工事 雪崩防止柵上部工事 鋼製構造物工事</p>	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 	<p>●判断基準</p> <p>該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d</p>
<p>地すべり防止工事</p>	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 	<p>●判断基準</p> <p>該当3項目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d</p>
<p>舗装工事 (空港舗装工事含む)</p>	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 	<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上 . . . a 該当4項目 . . . b 該当3項目 . . . c 該当2項目以下 . . . d</p>
<p>法面工事 急傾斜地崩壊対策工事</p>	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 	<p>●判断基準</p> <p>該当3項目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d</p>

考査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
III. 出来ばえ	基礎工事 (地盤改良等を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りがよい。 <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げがよい。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d 	
	コンクリート橋上部工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上 . . . a 該当4項目 . . . b 該当3項目 . . . c 該当2項目以下 . . . d 	
	塗装工事 (工場塗装を除く)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d 	
	植栽工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 樹木の植栽状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d 	
	造園工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 施設構造物の表面状態、通り等仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施設構造物の収まりが良い。 <input type="checkbox"/> 遊具等の作動が安全でかつ良好に作動する。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d 	
	防護柵工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りがよい。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 	

	<input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆がない。 <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d
標識工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 標識板の支柱に変色がない。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎が入念に埋め戻されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	●判断基準 該当3目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d
区画線工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工面の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d

考査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形、品質及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	下水道工事(管路)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りがよい。 <input type="checkbox"/> 埋め戻し及び路面復旧の状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 (管路及びマンホールの内部、本復旧の仕上がり等) 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 a 該当3項目 b 該当2項目 c 該当1項目以下 d 	
	下水道工事(管更生)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 管渠施設内面の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 管渠施設の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすり付けが良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上 a 該当2項目 b 該当1項目 c 該当項目なし d 	
	港湾築造工事 (海岸築造工事を含む) (農林海中工事を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 構造物等の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 構造物等の表面及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 a 該当3項目 b 該当2項目 c 該当1項目以下 d 	
	港湾浚渫工事 (地盤改良工事を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 規定された水深・勾配又は改良深度等の確保がされている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 施工後の表面及び底面等の全体的な仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 浚渫及び盛り等土砂が適切に処理されている。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上 a 該当2項目 b 該当1項目 c 該当項目なし d 	

審査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3. 出来形、品質及び出来ばえ III. 出来ばえ	ほ場整備工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表土に雑物等が無く、均平に仕上げている。 <input type="checkbox"/> 畦畔の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 道路等の路面や法面の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 畦畔から漏水がない。 <input type="checkbox"/> 支線道路の敷砂利厚が均等である。 <input type="checkbox"/> 進入路のすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当6項目以上 . . . a 該当5項目 . . . b 該当4項目 . . . c 該当3項目以下 . . . d 	
	暗渠排水工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 暗渠排水のトレンチ又はバックホウ掘削の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の溝畦又は道路復旧の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の集水渠出口の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水のネジ又は縦型水閘が良好に作動する。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の集水渠出口は、排水路底に対して所定の高さが確保されている。 <input type="checkbox"/> 地表への被覆材の浮出等がない。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上 . . . a 該当4項目 . . . b 該当3項目 . . . c 該当2項目以下 . . . d 	
	管水路工事 (農林用)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 管の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 管内面塗装に補修痕等が無い。 <input type="checkbox"/> 小構造物にも細心の注意が払われている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d 	
	コンクリート二次製品水路工事 (農林用)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 法面、端部の埋戻し等の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 土工の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物等へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品の通りが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> 溝畔から漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当6項目以上 . . . a 該当5項目 . . . b 該当4項目 . . . c 該当3項目以下 . . . d 	
	鋼製構造物工事 (農林用)	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> ボルトの締め付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 詰め石の状態が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d 	
	木製構造物工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 	

(農林用)	<input type="checkbox"/> 地山・既設構造物のすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の整地等が適正に施工されている。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d
維持修繕A: 橋梁補修等 (鋼、コンクリート、塗装等)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物と一体性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	●判断基準 ※該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d
維持修繕B: 水路構造物等	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> 付帯構造物に細心の注意が払われている。 <input type="checkbox"/> ゲート等の既設構造物へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	●判断基準 該当3項目以上 . . . a 該当2項目 . . . b 該当1項目 . . . c 該当項目なし . . . d
機械設備工事 (土木工事用)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等にあたって、細部に渡る配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d
電気設備工事(土木工事用)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	●判断基準 該当4項目以上 . . . a 該当3項目 . . . b 該当2項目 . . . c 該当1項目以下 . . . d
通信設備工事(土木工事用) 受変電設備工事(土木工事用)	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 <input type="checkbox"/> 当該設備及び関連設備が全体的に調和及び統制され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	●判断基準 該当5項目以上 . . . a 該当4項目 . . . b 該当3項目 . . . c 該当2項目以下 . . . d

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-25

[記入方法]

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ (建築工専用)	建築工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。 上記該当があればd評価とする
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> ①きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。 <input type="checkbox"/> ④仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> ⑤色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 <input type="checkbox"/> ⑦保全に配慮した施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑧その他 (理由:)			
	電気設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 (理由:)			
	機械設備工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 (理由:)			
		●判断基準 評価値が90%以上…………… a 評価値が80%以上90%未満…… b 評価値が80%未満…… c	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		

※1. 全体的な仕上がり状態、機能を評価する。

※2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

別紙-3-25

[記入方法]

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ (建築工専用)	建築工事	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。 上記該当があればd評価とする
	●評価対象項目				
	<input type="checkbox"/> ①きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。 <input type="checkbox"/> ④仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> ⑤色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 <input type="checkbox"/> ⑦保全に配慮した施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑧その他 (理由:)				
	電気設備工事	●評価対象項目			<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。 上記該当があればd評価とする
●評価対象項目					
<input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 (理由:)					
機械設備工事	●評価対象項目			<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。 上記該当があればd評価とする	
●評価対象項目					
<input type="checkbox"/> ①きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> ③機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> ⑤運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑥その他 (理由:)					
		●判断基準	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満..... b 評価値が80%未満..... c ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ()評価数 / ()評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>		

※1. 全体的な仕上がり状態、機能を評価する。

※2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。